	第1章 場合の数と確率 4・独立な試行の確率 2 反復試行(その1) (1 / 11) ■ 反復試行の確率 ■
2	2 反復試行(その 1)
	(1/11)■ 反復試行の確率 ■

反復試行とは?

◇《反復試行の確率》<mark>学カ化</mark>→ / ,

- ★知識の整理★ ―

- ●同じ条件のもとで独立な試行を繰り返すとき、その試行をまとめて反復試行という。
- 1 回の試行で事象 A が起こる確率を p とする。

この試行をn回繰り返し行うとき、事象Aがn回とも起こる確率は、pⁿ

(例) さいころを 5 回投げるとき, 1 の目が 5 回とも出る確率は, $(\frac{1}{6})^5$

この試行を n 回繰り返し行うとき、事象 A がちょうど r 回起こる確率は、

$$_{n} C_{r} p^{r} (1 - p)^{n-r}$$

(例) さいころを5回投げるとき、<u>1の目がちょうど3回出る確率</u>は、

$$1$$
の目が出る場合 \cdots 〇で表し、その確率は $\frac{1}{6}$ 1以外の目が出る場合 \cdots ×で、表し、その確率は $\frac{5}{6}$

これを図で表すと,

確率
$$P(A) = {}_{5}C_{3} \left(\frac{1}{6}\right)^{3} \left(\frac{5}{6}\right)^{2} = \frac{125}{3888}$$

* 5 C 3 · · 5 個の場所から〇を入れる 3 個の場所を選ぶ組合せの数

2

第1章 場合の数と確率 4・独立な試行の確率

2 反復試行(その1)

(2/11) ■ 反復試行の確率 ■

反復試行の確率

◆《反復試行の確率》 **学力化** → / ,

- ★解法の技術★ -

赤玉4個と白玉2個の入った袋から玉を1個取り出し、色を見てから袋に戻す。こ の試行を5回行うとき、次の確率を求めなさい。

- (1) 赤玉が4回出る確率
- (2) 赤玉が4回以上出る確率
- (3) 赤玉が少なくとも1回は出る確率 (4) 5回目に2度目の赤玉が出る確率

【考え方】「この試行を5回行う」

↑ 反復試行

[答案] <フォレスタ数学A 1-28 Warm Up>

 $\int 1$ 回の試行で赤玉が出る確率は $\frac{4}{6} = \frac{2}{3}$ これを〇で表す

 $\frac{1}{1}$ 1回の試行で赤玉以外が出る確率は $\frac{2}{6} = \frac{1}{3}$ これを \times で表す

(1) 赤玉が4回出る確率

これを図で表すと,

確率
$$P(A) = {}_{5}C_{4}\left(\frac{2}{3}\right)^{4}\left(\frac{1}{3}\right) = \frac{80}{243}$$

(2) 赤玉が4回以上出る確率

「赤玉が4回以上出る」のは、次の2つの場合があり、互いに排反である。

- [1] 「赤玉が4回出る」, [2] 「赤玉が5回出る」
- [1] 赤玉が4回出る確率は, (1) より 80 243
- [2] 赤玉が5回出る確率は(2)5
- [1], [2] より、求める確率は

$$\frac{80}{243} + (\frac{2}{3})^{5} = \frac{112}{243}$$

答[112]

□ □ 【独立な試行の確率 No. 2 (2/11)】 - 〈2枚目/2枚〉

╱ (前のページからのつづき)

(3) 赤玉が少なくとも1回は出る確率

「赤玉が少なくとも1回は出る」は、「5回とも白玉が出る」の余事象である。

白玉が5回出る確率は(1/3)5

よって、求める確率は

$$1 - (\frac{1}{3})^{5} = \frac{242}{243}$$

(4) 5回目に2度目の赤玉が出る確率

「5回目に2度目の赤玉が出る」ということは、

「4回目までに1回赤玉が出て、5回目に赤玉が出る」ということである。

これを図で表すと,

確率
$$P(A) = {}_{4}C_{1} \left(\frac{2}{3}\right)^{2} \left(\frac{1}{3}\right)^{3} = \frac{16}{243}$$

* 4 C 1 ··· 4 個の場所から〇を入れる 1 個の場所を選ぶ組合せの数